

## 用語解説

- プレプリント : 速報性を確保するため、著者自ら「印刷」し、仲間内で交換される投稿以前又は投稿中の論文や予稿。これらを蓄積し、利用に供するシステムがプレプリント・サーバである。
- テクニカルレポート : 研究成果を報告するために作成され、関係機関や研究者に配布される研究報告。速報性が求められる。
- ファクトデータ : 実験、観測、計算等から得られる物性データや統計数値等のデータ。
- レアジャーナル : 当該研究分野の研究を推進していくためには必要であるものの、その利用頻度や価格、入手の困難さなどの理由により、各大学では収集されない学術雑誌。
- 書誌情報 : 文献についての形式的情報。図書であれば、書名、著者名、出版者、出版年、ページ数、大きさ、分類などのデータからなる。二次情報の一つ。
- 原著論文 : オリジナルな研究成果を記述した論文。本報告書では査読を経た一般論文や速報論文等を指す。
- アーカイブ : 図書や雑誌、電子ジャーナルなどの永続的保存と事故時の予備代替を目的とする保存文庫や保存書庫。本報告書では主にデジタル形式のものを指す。
- ポータル機能 : 様々なサイトの関連するWebページ群に関する情報を統合集約し、利用者がそのサイトにアクセスするだけで必要な情報が効率的に入手できるような機能。
- アグリゲータ機能 : 複数の出版社の電子ジャーナル等を統一した形式で提供し、検索から論文の入手までをカバーするもの。この機能を実現しているものに、「Swets Net」、”ECO ( OCLC ) ”等がある。

- メタデータ : 「データに関するデータ」であり、情報内容（コンテンツ）を端的に示す情報。例えば、文献であれば、著者、標題、出版の年月日などの書誌情報。
- 一次情報 : オリジナルな内容を持ち、二次情報の収録もしくは加工の対象となる情報。図書、雑誌、論文、デジタルコンテンツ等をいう。
- 二次情報 : 一次情報を対象として、それを編集・加工した情報。メタデータ、書誌情報等をいう。
- ミラーサイト機能 : 本来のサーバにあるデータやプログラムを、そのまま別のサーバに複製して、元のサーバと全く同じように動作するようにしたもの。アクセスの分散等を目的としている。